

〈みずほ〉とアート

〈みずほ〉は、東京藝術大学と連携し、「アートでもっと元気に」、「アートをもっと身近に」、「アートの力で変わりたい」をコンセプトに掲げ、ジェンダーフリーやウェルビーイングの実現、イノベーション創出などの社会的な課題の解決に貢献するとともに、経済だけでなくアートも文化も持続性ある豊かな社会を共創していくことを目指しています。今回、東京藝術大学デザイン科の学生の方に、〈みずほ〉のパーパス「ともに挑む。ともに実る。」から得た着想を具現化していただきました。株主・投資家の皆さま向けの決算資料の表紙にアート作品を掲載するのは、2023年11月を初の試みとし、今回が9作品目です。



作者 羽成優実

東京藝術大学 デザイン科 1年

作品名 「飛躍」

一瞬のようにめまぐるしく変わる時代。

そんななかでも、発展の要となり社会を牽引してきた稲穂。

予想できない多様な社会に、鳥のように、風のように、飛躍して実る未来を 率先して切り開いていく。



FY25上期 決算総括

実績

顧客部門・市場部門ともに見通し比堅調に推移 貸倒引当金の戻入益、政策株売却益等も寄与し、 連結業務純益、親会社株主純利益ともに高い進捗率 親会社株主純利益

6,899億円

7月開示見通しに対する 進捗率67%

業績見通し

上期決算の高い進捗を踏まえ、 7月に引き続き業績見通しを上方修正 親会社株主純利益

11,300億円

7月開示比+1,100億円 (5月開示比+1,900億円)

株主還元

追加の自己株取得を決議 年度累計3,000億円 自己株取得(追加)

2,000億円

決算の概要

(億円)

			FY25 中間期	前年同期比
Α	連結粗利益 ¹	1	16,731	+1,115
В	経費 ²	2	△9,638	△781
С	連結業務純益 ¹	3	7,299	+332
D	うち顧客部門		5,118	+910 ⁴
Е	うち市場部門		2,030	△310 ⁴
F	与信関係費用	4	323	+177
G	株式等関係損益3		863	+472
Н	経常利益		8,496	+1,025
I	特別損益		490 ⁵	+50
J	親会社株主純利益	5	6,899	+1,238
	(ご参考)			
K	東証基準ROE ⁶ (<u>直近12ヵ月</u>)	6	9.3%	+1.1%
L	経費率(B÷A)		57.6%	+0.8%

● 連結粗利益 : YoY+7.1%

日銀の政策金利引き上げに伴い資金利益が伸長したほか、 非金利ビジネス、S&Tも好調に推移し大幅増益

2 経費:

成長領域やガバナンス等の経営基盤への投下は継続して実施、 円安影響もあり、前年同期比増加

③ 連結業務純益 : YoY+4.7%

市場部門は抑制的なバンキング運営を行った影響で前年比マイナスも、 好調な顧客部門が打ち返し、前年比+332億円の着地。 7月に開示した業績見通し13,300億円に対し54%の進捗

4 与信関係費用:

第一四半期に引き続き費用発生は限定的であり、国内外で戻入益を計上したことによりプラスで着地

5 親会社株主純利益 : YoY+21.8%

業務純益、与信関係費用が前年比プラスとなったことに加え、 政策保有株式の売却益も寄与し、前年同期比+1,238億円で着地。 7月に開示した業績見通し10,200億円に対し67%の進捗

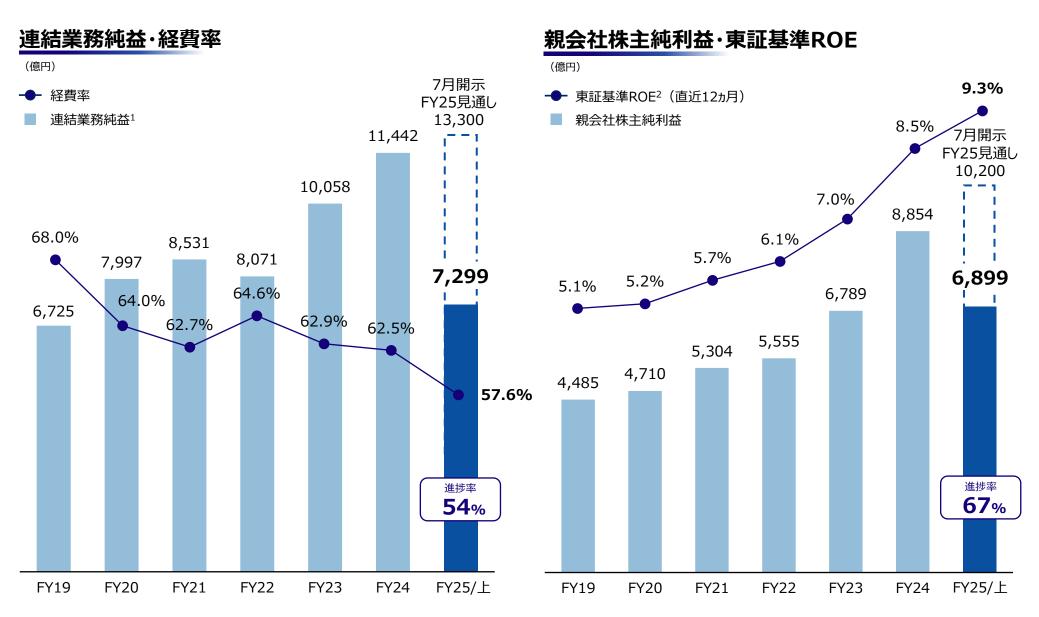
6 東証基準ROE:

利益成長等により前年同期比+1.1%pt良化

^{1.} ETF関係損益等441億円(前年同期比+32億円)を含む 2. 臨時処理分等を除く 3. ETF関係損益等を除く 4. 前年度の計数をFY25管理会計ルールに組み替えて算出

^{5.} 退職給付信託返還益385億円(前年同期比+347億円)を含む 6. その他有価証券評価差額金を含む

業績推移



^{1.} ETF関係損益等を含む 2. その他有価証券評価差額金を含む



カンパニー別業績

(億円、グループ合算、速報値)

	業務制	组利益	紹	費	業務純益		#	間純利益		ROE ³	
	FY25 中間期	前年同期比1	FY25 中間期	前年同期比1	FY25 中間期	前年同	期比 ¹	FY25 中間期	前年同期	朝比 ¹	FY25 中間期
顧客部門	12,419	+1,375	△7,490	△482	5,118	+910	+22%	4,738	+930	+24%	10.5%
RBC	4,454	+655	△3,608	△172	875	+470	+116%	711	+129	+22%	6.9%
CIBC	3,375	+363	△1,203	△36	2,243	+343	+18%	2,470	+525	+27%	13.5%
GCIBC	4,223	+286	△2,440	△219	1,898	+79	+4%	1,513	+264	+21%	9.8%
AMC	367	+71	△238	△55	102	+17	+20%	44	+13	+41%	1.9%
市場部門(GMC) ²	3,917	△122	△1,887	△188	2,030	△310	△13%	1,440	△200	△12%	4.1%
うちバンキング* ²	1,484	△286	△255	+18	1,229	△268	△18%				
うちセールス&トレーディング	2,433	+164	△1,631	△207	802	△43	△5%				

^{1.} 前年同期の計数をFY25管理会計ルールに組み替えて算出 2. 2行合算のETF関係損益を含む 3. カンパニー別ROE: 直近12ヵ月

B/Sの概要¹(25年9月末)

総資産 288兆円 (+5.4)

貸出金

94 (+0.1)

有価証券

38 (+4.0)

日本国債 11.4 (+2.6) 外国債券 16.9 (+1.0)

その他

156 (+1.1)

現金・預け金 67.2 (△5.1) うち日銀預け金² 53.2 (△2.0)

預金・譲渡性預金

174 (+0.9)

前年同期比

国内円貨² 121.1 (△2.5) (△0.8) うち個人 48.6 (△0.0) (△0.0) うち法人 72.4 (△2.5) (△0.7)

国内外貨² 3.9(+0.3) 海外³ 49.0(+3.1)

その他

103 (+3.8)

純資産

11 (+0.5)

うち外貨建て4

● 貸出金を顧客預金と社債・通貨スワップ等の安定的な中長期調達でカバー

5,099億ドル (△111)

貸出金5

2,620 (+150)

有価証券

1,082 (+73)

その他

1,396 (△334)

顧客預金5

2,135 (+250)

国内+海外日系 約50% 海外非日系 約50%

米州 約20%

EMEA 約10% APAC 約20%

中長期調達6 1,051 (+114)

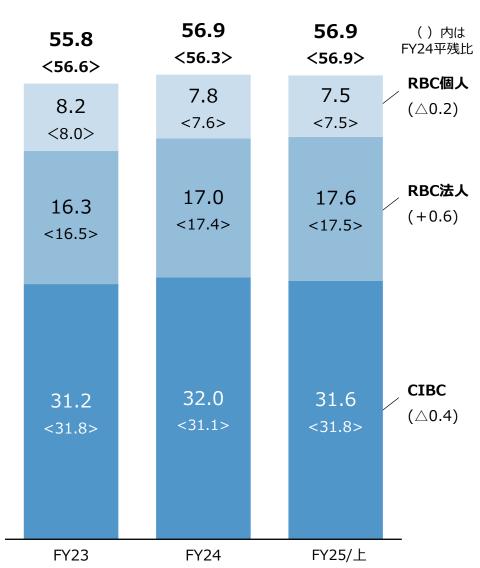
市場性調達7

1,108 (△485)

CD·CP 805 (+10)

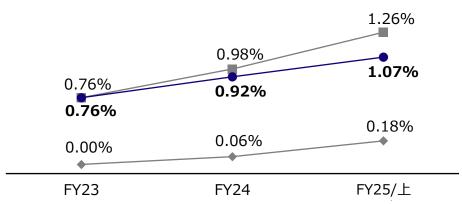
1. () は25/3末対比 2. 2行合算 3. 海外支店、その他海外子会社等 4. BK+TB (FY25管理会計ルール) 5. 海外現地法人、国内を含む 6. 社債、通貨スワップ等 7. レポ、インターバンク、中銀預金等

国内貸出金1

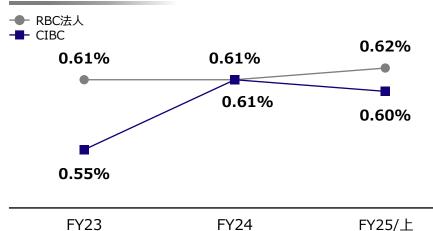


預貸金利回差2

- 貸出金利回···a
- → 預金利回···b
- → 預貸金利回差···a-b

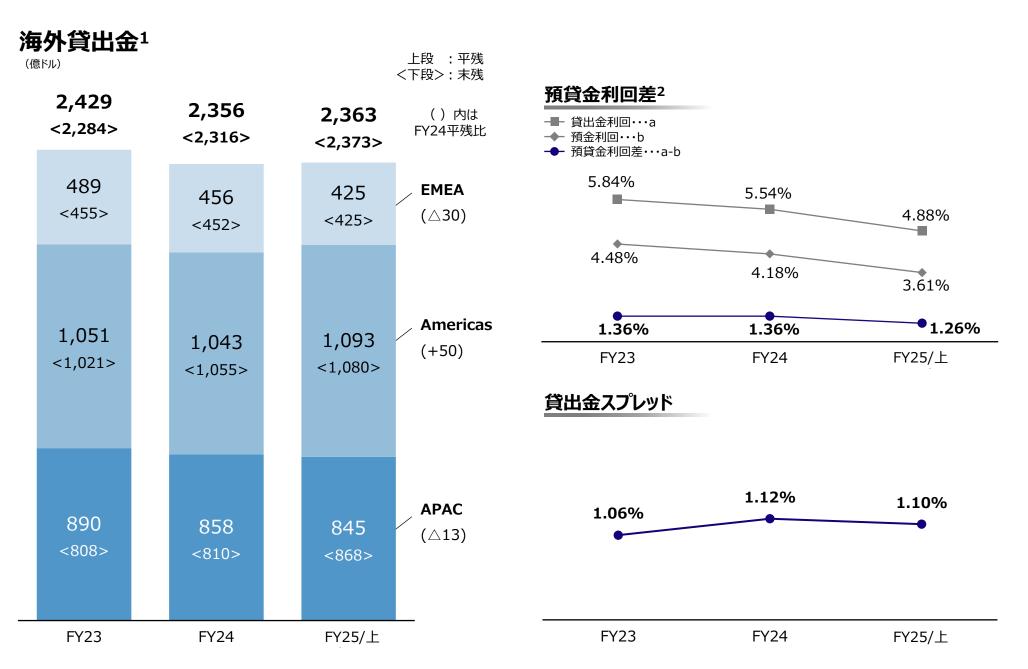


貸出金スプレッド



1. BK+TB、FY25管理会計ルール(FY23~FY24は遡及修正)、グループ内貸出金・政府等向け貸出金を除く 2. 2行合算、金融機関(FGを含む)・政府等向け貸出金を除く、国内業務部門

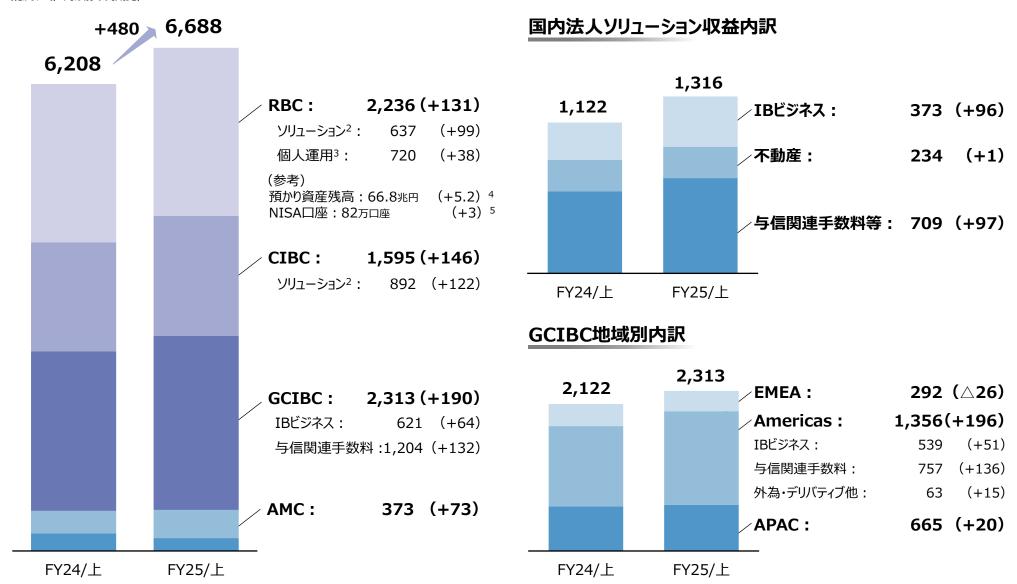




1. BK(含む中国、米国、オランダ、インドネシア、マレーシア、ロシア、ブラジル、メキシコ現地法人)、FY25管理会計ルール(FY23~24は遡及修正)、グループ内貸出金を除く 2. BK、国際業務部門

非金利ビジネス1

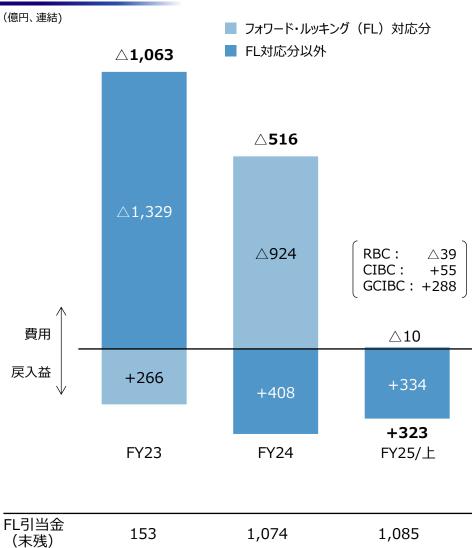
(億円、() 内は前年同期比)



^{1.} FY25管理会計ルール、過年度計数を遡及修正。変更前の計数は、FY24/上: 6,129億円 2. 投資銀行業務関連手数料、不動産仲介手数料を含む 3. BK投信・保険+SC個人セグメント、PBセグメント 4. SCリテール事業法人部門と2行合算(保険、投資信託(除くMMF)、外貨預金)の合計 5. BK+SC

アセットクオリティ

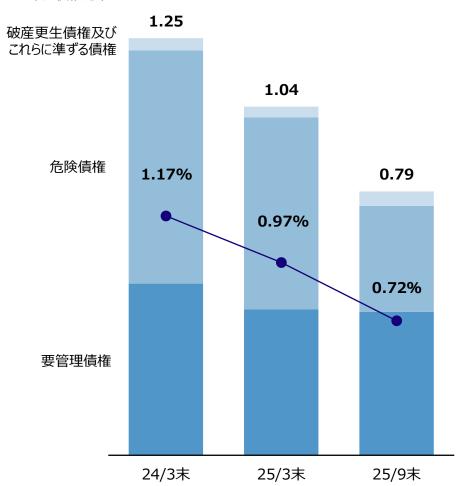




銀行法及び再生法に基づく債権1

(兆円、連結)

→ 不良債権比率



1. 信託勘定を含む



有価証券ポートフォリオ1

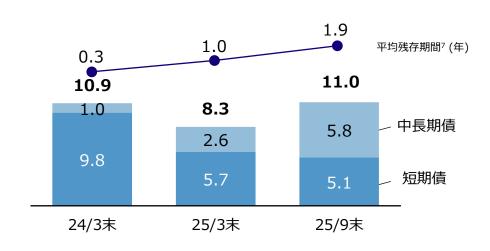
その他有価証券

(億円、連結)

		取得原価		評価。	差額²
		25/9末	25/3末比	25/9末	25/3末比
1	合計	306,720	+36,010	16,248	+3,809
2	株式	7,903	△270	21,183	+3,698
3	債券	137,003	+23,698	△1,094	△307
4	うち国債	110,388	+26,497	△454	△278
5	外国債券	135,281	+10,267	△3,306	+117
6	うち米国債3	76,139	△2,875	△2,966	+131
7	その他	26,531	+2,314	△534	+302

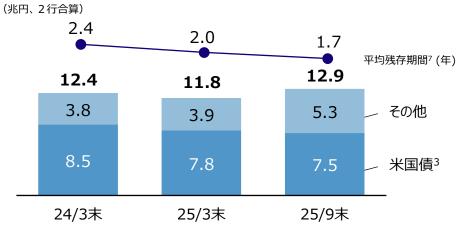
日本国債残高6

(兆円、2行合算)



1 +2,314 △534 +302 **外国債券残高**6

実績(25/9末) 日標 (25/3-28/3) 25/3末比 15/3末比 3,500億円 \wedge 367 $\triangle 11,373^{5}$ 1 取得原価 以上削減 (応諾込 / 936) みなし保有 2,000億円 △1,734 △10,968 株式4 見通し



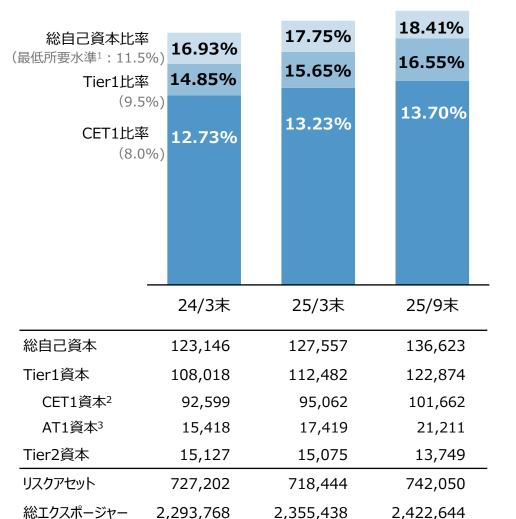
^{1.} その他有価証券で時価のあるもの、組合出資分を除く 2. 純資産直入処理対象分。繰延ヘッジ会計適用分のネット繰延損益を勘案 3. 米国債、GSE債 4.一部、BK・TBの資産に計上されている金額を含む時価 5. 2025年7月31日に開示した第1四半期 決算の概要における25/6末実績に誤りがあり、正しくは△11,155億円(修正前:△11,903)となります 6. 取得原価 7. 内部管理ベース。ヘッジ考慮後、除く満期保有目的債券

株式削減

バーゼル規制関連

自己資本比率

(億円、連結)



2,355,438

2,422,644

その他規制比率

(/辛四、本外)			(最低所要水準)
(億円、連結)	24/3末	25/3末	25/9末	
レバレッジ比率	4.70%	4.77%	5.07%	(3.7%)
外部TLAC比率				
リスクアセットベース	25.35%	26.86%	26.88%	(18.0%)
総エクスポージャーベース	9.17%	9.29%	9.34%	(7.1%)
	FY23/4Q	FY24/4Q	FY25/2Q	
流動性カバレッジ (LCR)比率	129.7%	125.1%	132.2%	(100.0%)

バーゼルⅢ最終化(完全実施ベース)

	24/3末	25/3末	25/9末
CET1比率	10.5%	11.1%	11.4%
CET1比率 (その他有価証券評価差額金を除く	9.8%	10.3%	10.4%
CET1資本 ²	83,608	86,156	90,094
リスクアセット	850,461	832,225	862,851

2,293,768

(甲瓜記面が洗)

^{1.} カウンターシクリカルバッファーを除く 2. 普通株式等Tier1資本 3. その他Tier1資本

2025年度 業績見通し・株主還元

業績見通し

(億円、連結)	FY24	FY25				
	実績	上期実績	通期	7月 開示比	5月 開示比	
連結業務純益1	11,442	7,299	13,500	+200	+700	
与信関係費用	△516	323	△700	+300	+700	
株式等関係損益 ²	959	863	2,200	±0	+300	
経常利益	11,681	8,496	14,700	+600	+1,800	
親会社株主純利益	8,854	6,899	11,300	+1,100	+1,900	

【金融指標の前提】 国内政策金利: 0.5%、日経平均株価: 40,300円、ドル円: 140円

- 足元の堅調な業績を踏まえ、通期業績見通しを引き上げ
- 7月に続き、今期2回目の上方修正

株主還元

	FY25	
一株あたり配当金		5月開示比
中間配当金	72.5	±0.0
期末配当金(予想)	72.5	±0.0
年間配当金(予想)	145.0	±0.0
自社株式取得		
(億円)		

3,000

+2,000

● 一株あたり年間配当金は、期初予想を据え置き (前年度比+5.0円)

自社株取得累計額(上限)

- 2,000億円を上限とする追加の自己株取得を決議。 取得株式は全株消却予定
- 上記業績見通しに基づく総還元性向は58%

^{1.} ETF関係損益等を含む 2. ETF関係損益等を除く

グループ会社別業績

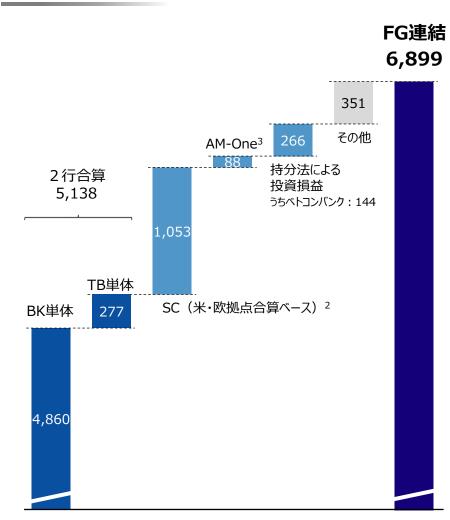
(億円)

業務純益 ¹	FY24 中間期	FY25 中間期	前年同期比
BK単体	4,688	4,951	+262
TB単体	99	176	+76
SC(米・欧拠点合算ベース) ²	1,160	1,318	+157
AM-One ³	121	115	△5
持分法による投資損益	277	266	△10
その他	618	470	△147
FG連結	6,966	7,299	+332

中間純利益¹

BK単体	4,006	4,860	+853
TB単体	179	277	+98
SC(米・欧拠点合算ベース) ²	770	1,053	+283
AM-One ³	79	88	+9
持分法による投資損益	277	266	△10
その他	347	351	+4
FG連結	5,661	6,899	+1,238

中間純利益1



^{1.} ETF関係損益等を含む。連結調整前の概数 2. SC連結計数に、連結対象会社でない米国みずほ証券等の米国拠点及び欧州みずほ銀行(証券部門)を含んだ社内管理ベース。 米国拠点及び欧州みずほ銀行(証券部門)の計数は業務純益639億円、中間純利益534億円 3. 連結、のれん等償却を除く

本資料には、事業戦略及び数値目標等の将来の見通しに関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の作成時点において、入手可能な 情報並びに将来の不確実な要因に係る仮定に基づく当社の認識を反映したものであり、将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性が あります。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、決算短信、有価証券報告書、統合報告書、 Form 20-F等、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものをご参照ください。

組織の略称

FG:

リテール・事業法人カンパニー みずほフィナンシャルグループ RBC:

CIBC: コーポレート&インベストメントバンキングカンパニー BK: みずほ銀行

みずほ信託銀行 TB:

SC: みずほ証券

AM-One: アセットマネジメントOne

GMC:

バンキングカンパニー グローバルマーケッツカンパニー

GCIBC: グローバルコーポレート&インベストメント

AMC: アセットマネジメントカンパニー

為替レート

■ 管理会計 (FY25)

■ 財務会計(期末TTM)

	計画レート
USD/JPY	140.00
EUR/JPY	145.36

	24/9末	25/3末	25/9末
USD/JPY	142.82	149.53	148.89
EUR/JPY	159.53	162.03	174.51

計数の定義

財務会計

: 連結粗利益 - 経費 (除く臨時処理分) + 持分法による投資損益等連結調整 連結業務純益

:ETF関係損益(2行合算)+営業有価証券等損益(SC連結) ETF関係指益等

経費 (除く臨時処理分等):経費 (除く臨時処理分) - のれん等償却

: 経費(除〈臨時処理分等)÷(連結粗利益+ETF関係損益等) 経費率

:親会社株主に帰属する中間純利益 親会社株主純利益

: BK単体+TB単体 2行合算

普通株式等Tier1比率(その他有価証券評価差額金を除く): ヘッジ取引による株式含み益の一部固定化効果を含む、内部管理ベース

「分子」 その他有価証券評価差額金およびその見合いの繰延ヘッジ損益を控除 [分母] その他有価証券評価差額金(株式)見合いのリスク・アセットを控除

管理会計

顧客部門 : RBC、CIBC、GCIBC、AMCの合計

市場部門 : GMC

グループ合算 : BK、TB、SC、および主要子会社等の合算

カンパニー別業務純益 : 業務料利益+FTF関係損益-経費(除く臨時処理分等)+持分法による投資損益-のれん等償却

内部リスク資本: :規制 トのリスク・アセット、バンキング勘定の金利リスク等に基づき算出されたリスク資本。RBC・CIBC・GCIBCについては、完全実施ベースを使用。速報値

カンパニー別ROE: : 当期純利益:各カンパニーの内部リスク資本、直近12ヵ月